

令和4年7月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

令和4年(2022 年)7月 25 日(月) 午前9時 00 分から 10 時 35 分まで

2 場 所

中央公民館 学習室5

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第 14 号 就学援助費支給の認定について

議案第 15 号 東御市健康づくり推進協議会委員の推薦について

(2)不登校対応について

(3)学校 ICT 教育について

(4)報告

ア 新型コロナウイルス感染症対応について

イ 教育課

(ア)いじめの状況等について

(イ)来入児の就学相談について

(ウ)PTA会長との懇談について

(エ)東御市の人権同和教育の冊子について

(オ)就学援助の認定について

ウ 生涯学習課

(ア)成人式について

(イ)夏休みジュニア・チャレンジ講座について

エ 令和4年度総合教育会議について

4 出席者

○教育長 小 山 隆 文

○委 員

教育長職務代理者 下 村 征 子

委 員 小 林 経 明

委 員 直 井 良 一

委 員 五十嵐 英 美

○その他

柳澤教育次長、清水教育課長、樋沢生涯学習課長、

安川学校教育係長、重田青少年教育係長

畑田指導主事、長岡指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事

中村学校教育係主査、土屋学校教育係主査、塚田学校教育係主事

会議録

柳澤教育次長

ただいまから、7月度定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣告をお願いします。

小山教育長

7月度定例教育委員会を開会します。

早朝よりお越しを頂き有り難うございます。

さて、7/11（月）ですが、県下19市の教育長が集まる「長野県都市教育長協議会（前期）」が飯山市で開催となり、課長、係長と一緒に参りました。令和5年度の前期は、東御市が会場となりますので下見を兼ねての参加ということになります。

この協議会では、県教委の課長クラスの皆様にも出席を頂き、限られた時間の中ではありましたが、活発に意見交換をさせて頂きました。

議題ですが、伊那市からは「定年延長への対応について」、駒ヶ根市からは「小学校への教科担任制導入の実情について」、千曲市と飯山市からは「学校の働き方改革を踏まえた休日の部活動の地域移行について」、安曇野市からは「一人一台端末を活用した不登校児童生徒への家庭学習支援と出席扱いについて」の4項目でありました。

どの項目も重要ではありますが、本市では、「小学校の教科担任制に関わって（専科教員の増員）」について質問や要望を出させて頂きました。

文科では、本年度、小学校高学年の教科担任制の推進教員を全国で950人配置することでしたので、県下の状況をお聞きしました。長野県には純増で19人が配置されるとのことでしたが、残念ながら本市では恩恵を受けておりません。県教委では、少人数学習加配も弾力的に活用して欲しいとのことでしたが、算数の少人数学習に取り組んでいる0.5の先生が、余った時間だけの運用で他の教科を持つということは、学級数にもよりますが、ご本人への負担増になり、先生方の持ち時数のバランスから見ても難しいのではないかと思います。

又、各市の回答では、担任の先生による授業交換を教科担任制としている感があり、本来の趣旨と違うのではないかと、本市で頂いている英語専科は教科担任制に叶うものであるのか、専科加配なのか、教科担任制加配なのか、少人数学習推進加配なのか明確にしていただきたい旨をお伝えしました。更に、加配対応が先生方の働き方改革に力点を置くのか、子ども達の学力向上なのか、それとも中1の不登校対策なのか分かり易くして頂きたいことも付け加えました。

本市としては、特に専科2人体制となる14学級の壁で困っておりますので、今後、少子化と共に学級減が進むと、13学級以下の学校が増えて来るので、国への定数改善への声を挙げて頂き、13学級以下の学校にも専科教員の2人配置を検討頂きたいこと、特に理科専科は、科学的な思考力を育てることを含め生物教材の確保や実験の準備、あるいは片付け

等重要な任務を担っているので、学校間格差を生じさせないためにも検討を頂きたいといった要望を出させて頂きました。

本日は宜しくお願い致します。

(1)協議(審議・検討)

小山教育長

議案第 14 号 就学援助費支給の認定については、個人情報に関係もありますので非公開とします。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、非公開とします。

続きまして、議案第 15 号 東御市健康づくり推進協議会委員の推薦について説明を求めます。

安川学校教育係長

東御市健康づくり推進協議会委員の推薦依頼がありました。任期は令和4年4月1日から令和6年3月31日までとなっております。委員の推薦についてご協議をお願いします。

小山教育長

前は五十嵐委員にお願いをいたしました。今期も五十嵐委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

五十嵐委員

お受けいたします。

小山教育長

ご異議ありますでしょうか。

全員

異議なし。

小山教育長

東御市健康づくり推進協議会委員は五十嵐委員に決定いたしました。

小山教育長

(2)不登校対応につきましては、個人情報に関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、本件の内容に関しましては非公開と致します。

小山教育長

続きまして、(3)学校 ICT 教育について説明を求めます。

山口指導主事

7月の活動内容についてご報告します。タブレットの Wi-Fi 接続の不備に関しては、概ね解決いたしました。授業支援等につきましては、和小学校の木エクラブにおいてもICT支援員の指導のもとタブレットの活用を始めました。また、学校間の交流授業においても引き続き活用してまいります。前回ご意見のありましたタブレットの管理についても保管庫へのストッパーを設置したり、保管についての最善策を模索したりと改善に努めております。

小山教育長

ICT支援員の方々が相談の大小に関わらず積極的に対応していただいております、授業以外でも活用の幅が広がっており、子どもたちも抵抗感なくタブレットを使いこなしているようです。

続きまして、(4)報告に移ります。順次報告願います。

清水教育課長

ア 新型コロナウイルス感染症対応について報告します。学校からの報告について説明させていただきます。(詳細非公開)

岡澤指導主事

イ 教育課の報告です。(ア)いじめの状況等について報告します。(説明内容非公開)

畑田指導主事

(イ)来入児の就学相談について説明します。7月下旬から8月上旬にかけて、就学前の教育相談を希望する保護者向けに、各幼稚園及び保育園に伺い、相談を行っております。

小山教育長

(ウ)PTA会長との懇談について説明します。7月28日に各学校のPTA会長と教育委員会で現状の報告や今後の検討課題について話し合いを行います。

岡澤指導主事

(エ)東御市の人権同和教育の冊子について説明します。本年度も人権同和教育に関する冊子が出来ました。今回、社会情勢に基づき国や市の条例だけでなく世界人権宣言についても加えさせていただきます。ご確認をお願いいたします。

塚田主事

(オ)就学援助費支給の認定について説明します。(説明内容非公開)

小山教育長

続きまして、ウ 生涯学習課の報告事項についてご報告願います。

樋沢生涯学習課長

(ア)成人式について説明します。8月15日(月)の開催に向けて式典、記念撮影等の準備をしております。なお、新型コロナウイルスによる延期については実行委員の皆様からのご意見をいただきながら判断していきたいと考えております。続きまして(イ)夏休みジュニア・チャレンジ講座について説明します。例年夏休みの時期に開催しており、本年度も7月下旬から8月上旬にかけて各小学校にて開催予定ですが、新型コロナウイルスの状況によっては開催期間であっても中止の判断も考えております。また、夏休みプラネタリウム鑑賞会、湯ノ丸高原の自然散策と施設見学なども新型コロナウイルスの状況をみながら予定しております。

小山教育長

続きまして、エ 令和4年度総合教育会議について説明をお願いします。

清水教育課長

例年2回ほど開催している総合教育会議につきまして、現在事務局として検討している事項について説明します。日程については9月下旬に開催を予定しております。内容としましては令和5年度に改定となる教育大綱について、また子どもサポートセンターとの連携について等を主な議題として考えております。

小山教育長

日程等の最終決定は8月の定例教育委員会にて事務局より説明させていただきますので、ご了承ください。

小山教育長

本日の議題は以上です。それでは、7月度定例教育委員会を閉会します。